

3M 製品説明書

2000年12月

スコッチカル™ フィルム JS1000 A シリーズ

1. 特徴

スコッチカル印フィルム JS1000A シリーズは、耐候性・寸法安定性に優れた塩化ビニルフィルムで、屋外看板・フリートマーキングなどの用途に適しています。また、JS1000A シリーズは通常の JS1000 シリーズとは異なり、表面に耐汚染処理が施されていないため、印刷加工が可能です。

貼り付けは、平滑な基材にのみ行い、コルゲート板のような凹凸のある基材には使用しないでください。

2. 製品寸法

1000 mm X 50m

3. 構造

厚さ 0.08 mm (接着剤を含む)

光沢 低光沢・中光沢・高光沢

4. 接着性

粘着剤 感圧型恒久タイプ (着色粘着剤)

(ただし、一部の製品で無着色粘着剤を使用しているものもあります。)

貼り付け温度 10~38

接着力

(1) 測定方法

幅 25mm の帯状のフィルムを各基材に貼り付け、温度 20 °C、相対湿度 65% で 24 時間放置する。

その後、引張試験機を用いて、引張速度 300mm / 分で 180 ° 方向に引き剥がす。

(2) 測定結果

基 材	接着力
亜鉛鉄板	20
アルミニウム板	25
ステンレス板	25
アクリル塗装板	20
メラミン塗装板	20

(N / 25mm)

5. 耐候性

屋外の垂直面に使用した場合、約 5 年の耐候性を有しています。

6. 印刷インキ

- (1) スクリーン印刷 : 3900 シリーズインキを用いて印刷を行ってください。
(2) クリアコート : グロスクリアー3920 またはマツクリアー3930 を使用してください。

7. 特性

特 性	試験方法	結 果
引張り強度	引張試験機を用い、つかみ間隔 100mm で、300mm / 分の速度で引っ張る。	33 N / 25mm
伸 び	同 上	120%
寸法安定性	10cm × 25cm のパネルに貼り付け、65 で 48 時間加熱後のクロスカットの最大開きを測定する。	0.15mm
使用温度範囲	各温度にさらし、良好な接着力と最小限の変色及びクラックの発生を調べる。	- 60 ~ 107 (連続使用の場合は 65 以下)
耐衝撃性	0 の環境下において、ガードナー衝撃試験機により、0.6m の高さから 2.3kg のオモリを落下させる。 (基材: 1mm 厚アルミニウム板)	影響なし
耐化学薬品性	40 温水 (24 時間浸漬) SAE20. モーターオイル (24 時間浸漬) 10% 塩酸 (10 分間浸漬) 10% アンモニア水 (10 分間浸漬) メチルアルコール (10 分間浸漬)	影響なし 影響なし 影響なし 影響なし 影響なし

* 試験条件を明記していないものは全て温度 20 、相対湿度 65% での試験結果です。

8. 保 管

直射日光の当たらない乾燥した場所に 38 以下で保管してください。1 年間の保管が可能です。

9. 備 考

- 1) JS1900A (透明) はステンレス板に貼り付けての屋外使用は避けてください。
- 2) プラスチック基材に貼り付ける場合、材質によっては貼り付け後に気泡を生じるものがありますので事前のテストが必要です。経験的には、硬質塩ビ、アクリル、ABS、FRP などは問題ないようです。
- 3) JS1000A シリーズと 通常の JS1000 シリーズは、耐候性・耐汚染性に差があるため、これらの混用は避けてください。JS1000A シリーズの剥離紙裏面印刷はグレー色、JS1000 シリーズは青色となっており、剥離紙裏面印刷の色により判別可能です。

* ここに出ている数値は平均的なもので、保証値ではありませんので、規格などの作成には使用出来ません。